

# ろうさい かわら版

2024.9  
vol. 69  
秋号



## 特集①

・より若々しく、より健やかに  
～泌尿器科がお手伝いできること～

P2・3

泌尿器科部長 山本 祥太

## 特集②

・「HCU」のご紹介

HCUとはどんなところ? ..... P4・5

HCU 看護師長 細木 五月

◆ 医療に心理学の視点を ..... P6

予防医療センター 心理判定員 金子 和崇

◆ 看護師特定行為研修修了後の活動について ..... P7

糖尿病看護認定看護師 大田 愛

◆ 令和6年度 外来診療科担当医師一覧 ..... P8

# より若々しく、 より健やかに

～泌尿器科がお手伝いできること～

健康長寿のためには、肥満にならないよう気をつけるほか、健康と要介護の中間の状態を指すフレイルを予防することが大切です。栄養(適切な食事のバランス、歯や口腔の定期管理)、体力(よく歩く、可能なら筋力トレーニングをする)、そして社会活動(就労や余暇活動、友人と食事に出かける、など)という3つの柱が、健康長寿のために大切であるとされています。一方、年齢をかねると、「おしっこが出づらい(尿勢低下)」「夜に何度もおしっこに起きる(夜間頻尿)」「急に尿意をもよおして慌ててトイレに行く(尿意切迫)」「おしっこが漏れる(尿失禁)」といった排尿に関するお悩みや、前立腺癌をはじめとした悪性疾患が、健康長寿を目指すみなさんの人生を妨げるかもしれません。



## 前立腺肥大症とは?

前立腺肥大症は、加齢とともに前立腺が肥大する男性特有の疾患です。前立腺は膀胱の出口のところで尿の通り道(尿道)を取り囲むようにして存在している臓器のため、前立腺が肥大すると尿道が押しつぶされて狭くなり、排尿の勢いが低下するほか、膀胱の負担が増えて膀胱の過敏性が高まることで頻尿や残尿感の原因となります。治療は投薬を行うことが一般的ですが、お腹を

・医学博士  
・日本泌尿器科学会 専門医  
・日本抗加齢学会 専門医

泌尿器科部長  
やまもと しょうた  
山本 祥太



切らない内視鏡手術により治療することも可能です。

今年の夏より、当院はあらたに前立腺肥大症に対して経尿道的水蒸気治療ができる道東唯一の施設となりました。経尿道的水蒸気治療は高温の水蒸気を用いて肥大した前立腺組織を退縮させる治療法で、従来の経尿道的前立腺切除術と比較して短時間で施術が可能であり、体への負担が小さい新しい手術方法です。したがって、ご高齢な患者様や他の合併症の多い患者様にも安心してお選びいただけます。



## 前立腺癌とは？

前立腺癌は、男性の罹患率がもっとも高い癌です。近年では健康診断においてPSA（前立腺癌のマーカー）の採血測定がなされる機会が多くなり、早期発見により根治を目指すことができるようになってきました。前立腺癌の根治治療にはおもに手術療法、放射線療法があり、当院ではいずれの治療法も選択することができます。

当院は昨年秋より最新の手術支援ロボット設備（ダ・ヴィンチXi）が導入され、ロボット支援前立腺全摘除術を施行できる施設となりました。従来の開腹手術と比較し、ロボット支援によってより少ない出血、小さな侵襲での手術が可能となったため、より

安心して前立腺全摘除術を受けていただくことができるようになりました。

## 過活動膀胱とは？

過活動膀胱は膀胱の過敏性が高まってしまう疾患であり、頻尿や切迫性尿失禁の原因となります。女性に多い疾患ですが、「おしっこの症状を言うのが恥ずかしい」「泌尿器科は男性が行くところ」と、泌尿器科を受診されず我慢してしまう女性が多いようです。生活習慣の改善により肥満やフレイルを予防すると症状緩和に繋がりますが、加えて泌尿器科の専門医師による適切な投薬により、多くの方の症状が改善します。

ぜひ、排尿症状に左右されない健やかな生活のため、泌尿器科にお気軽にご相談ください。けっこう、泌尿器科に通院しておられる女性の患者様は多いですよ。

このように、泌尿器科は排尿に関連した疾患の内科的治療・外科的治療を通じて地域のみなさまにより若々しく、健やかに過ごしていただくためのサポートを日々しております。どうぞお気軽に、年齢問わず、泌尿器科にご相談ください。



「HCU」の  
ご紹介

# HCUとは どんなところ？



地域の人口減少、少子高齢化から病床機能の分化、看護職員の効率的な配置・活用の観点から令和6年5月に当院7階西にHCUが開設されました。

HCUとは「High Care Unit(ハイケアユニット)」の略称であり、「高度治療室」を意味します。HCUはICU(集中治療室)と一般病棟の中間的な位置づけとされています。重症な患者さんや術後で集中的に経過観察が必要な患者さんなど、診療科を問わず治療・看護を行っています。

当院のHCUはオープンタイプ6床と個室2床の計8床あります。個室2床は、感染する可能性のある細菌やウィルスが外部に流出しないように、気圧を低くした陰圧室とし、感染症患者さんに対応できる構造となっています。透析装置や救急蘇生装置(気管内挿管セット、人工呼吸器等)、除細動器、心電計、呼吸循環監視装置などの医療機器の整備が充実し

ており、患者さんの状態は生体情報モニターから速やかに読み取ることができます。またオープンフロアであり、看護師は患者さん4人に対して1名以上の配置となっているため、患者さんの急変にもすぐに対応できる環境が整っています。

そして当院HCUには、コラムシステム(以下、コラム)を導入しました。

このコラムでは、各種モニターやエネルギー共有源を集約できます。最大の特徴は細い柱のような形状で、そこに必要な医療機器などすべて備え付けることができます。例えば、心電図や血圧を測定する生体情報モニター、人工呼吸器とその配管、体液を吸引するための機器、液晶テレビといったもので、コラム1本で対応可能です。さまざまな医療機器をひとつつのコラムに集約できるので、視認性や操作性が向上することが大きなメリットです。オープンフロアの6床のベッドスペースにはそれぞれコラムが立っています。その周囲であればベッドを自在に配置できるので、「患者さんが窓の外を見やすいように移動させよう」といった調整もすぐにできます。たくさんの医療機器がベッドを囲んでいる療養環境では、患者さんが圧迫感を受けやすく、スタッフの動きも阻害しやすいですが、コラムだとそれらが解決されます。また、床にコードが這っているとスタッフ、患者さん共に動きにく



く、床は不潔なエリアのためコードが汚染されてしまいます。コラムは位置が固定されおり、エネルギー供給源が集約されているためコードが床を這うことがなく、患者さんの早期離床リハビリテーションや医療者の作業も安全に行える環境が整備されています。

さて、ここからはHCUでの看護について少し紹介させていただきます。HCU看護師の役割は重症化リスクのある患者さんの症状が回復・安定し、早期に一般病棟へ退室ができるように看護することです。多職種と連携し、診療科に関わらず症状が悪化した場合の対応から、回復に向けた治療、一般病棟への退室を見据えたりハビリまで幅広く対応します。



また、患者さんや家族はいつ重症化するかわからず常に不安を抱えているため、その心のケアもHCU看護師の大切な役割です。HCUに入室される患者さんは、いつでも容態が変化する可能性があります。看護師は様々な情報から全身状態をアセスメントし、異常の早期発見に努めています。生命維持や状態



ほそき さつき  
HCU看護師長 細木 五月

管理のための医療機器の管理も必要で、医師や多職種との密な報告・確認・相談を行い、チーム医療を実践しています。HCU看護のやりがいは患者さんを重症化させることなく、回復していく経過を間近で感じられることにあると思います。HCUでは、一人の患者さんに関わる期間は短く、多くの患者さんは一般病棟へ移動しています。その回復に貢献できていると実感する瞬間が多くあり、ここで働く看護師はみな笑顔で活き活きと働いています。

当院は、地域包括ケア病棟、緩和ケア病棟の他にHCUを有することで、救急やがん治療の高度急性期医療から一般病棟を経て緩和医療、在宅医療へ繋ぐための医療提供が可能となりました。その過程のひとつであるHCUにおいては、今後も高度で専門的な医療を提供し、患者さんにとって安心で安全な治療と看護を提供できるよう努めて参ります。



# 医療に 心理学の 視点を

予防医療センター  
心理判定員 金子 和崇

かねこ かずたか



心理判定員という職種をご存知でしょうか。公立の医療施設などの心理職で用いることが多い職種名です。病院によっては心理療法士、臨床心理士などといった名称で仕事をしていることが多いです。病院で働く多くの心理職は資格として心理学に関する専門知識や技術を持つ公認心理師という国家資格を取得しています。

医療分野以外での心理職の活動の場では学校でのスクールカウンセラーが有名かもしれません。福祉では児童相談所や養護施設など。司法では少年鑑別所や被害者相談など。ほかに企業や官公庁等内でも働く人の相談活動をしています。

当院の心理判定員の主な仕事としては医師の指示のもと、患者さんの病気の診断や治療のために必要な心理検査と気持ちのケアとしての心理カウンセリングがあります。また、緩和ケアやHIV相

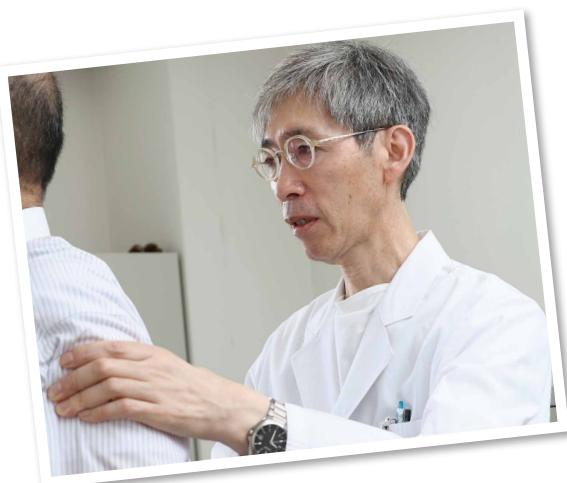
談、臓器移植相談、認知症ケアといったチーム医療への参加や看護学校の授業や病院職員・看護学校生へのカウンセリングも行っています。

心理検査は大きく分けると3つあり、性格検査、発達や知能の検査、その他の検査と別れています。現在はその他の検査の割合が多いです。具体的には認知症や高次脳機能障害等の方々を対象にした、記憶、注意、思考といった認知機能の検査が多くなっています。

心理カウンセリングでは会話による面接のほかに、疾患などによる心理的なストレス(悩み)の軽減をはかるための相談や不安緊張等からくる痛みやこわばり、倦怠感などの不調感を軽減するための心理学的援助も行っています。

ストレス(悩み)に対して、人は頭の中で整理しきれない考えや意識化できないストレス(悩み)を動作や姿勢・体の不調感として表しやすいです。また、病気やケガでは病気やケガの苦痛を一次的苦痛とした場合、痛みをこらえるために無意識に心身に力が入ってしまうことで、二次的苦痛を生じことがあります。一次的苦痛は残念ながら心理カウンセリングでは軽減できませんが、二次的苦痛は軽減するためのお手伝いはできます。

ご自身の治療の一環として、心理検査や心理カウンセリングを受けてみたい方は主治医にご相談されてみてください。





# 看護師特定行為研修 修了後の活動について

糖尿病看護認定看護師 大田 愛

私の特定行為区分は「血糖コントロールに係る薬剤の投与関連」で、手順書に基づきインスリン投与量の調整を行います。

私が特定行為を行う患者様は、インスリン製剤をすでに使用中の1型または2型の糖尿病患者で、自覚症状、身体所見かつ検査結果から、低血糖または高血糖状態にあると考えられる患者様です。「治療」と「生活」の両面から患者へアプローチすることを目標としています。具体的には、『①血糖コントロールの改善』『②患者様・家族の状況を考えた、治療や検査の説明の補足』『③多職種と連携したチーム医療の提供』などといったアプローチです。

私の活動内容を紹介します。病棟では、手術後に食事が開始された患者様のインスリン・糖尿病薬の再開や量の検討を医師に提案したり、持続して血糖が高い患者様に対してのインスリン導入を提案しています。

また、脱水状態のある患者様に対し、全身状態の観察をして脱水補正や高カロリー輸液持続点滴の内容についても医師に相談し、患者様の状態が改善に向かうようにしています。実施後も面談を含め、経過管理をすることで苦痛や不安が

軽減した状態が維持できるように介入しています。管理栄養士・薬剤師・理学療法士とも糖尿病治療の3つの柱となる食事療法・薬物療法・運動療法について個々の患者様に応じた内容の相談も行っています。

糖尿病外来では、糖尿病専門医と相談しながら、患者様の血糖や生活状況を確認し、インスリン量の調整を行っています。

今後も糖尿病とともに生きる患者様の生活や社会的背景を考慮した治療の提案・実施することで、病状の改善・重症化予防が出来るよう、糖尿病教育入院・糖尿病教室・各部署からのコンサルテーションを通してインスリン調整や指導を行っていきたいと思っています。

近年インスリン・糖尿病薬も多種多様になってきています。糖尿病ケアについて何かお困りのことがありましたらご相談ください。



安全で安心できる  
療養生活が  
継続できるよう  
支援ていきます

# 外来診療科担当医師一覧表

令和6年8月20日現在

科別診療体制		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	備考
内科 午前	1 診	高橋 悅 (研修医)	高橋 悅 音喜多 香貴 (研修医)	音喜多 香貴 宮城島 拓人 (完全予約制)	小田 寿 宮城島 拓人 (完全予約制)	小田 寿 澤田 憲太郎 (完全予約制)	血液専門外来：月曜日～金曜日 腫瘍内科専門外来（完全予約制）：澤田（金曜日） 糖尿病・膠原病外来（完全予約制：13時から診察開始） ・第1・3・5水曜日：古川（出張医） ・第4火曜日：西尾（出張医） IBD（炎症性腸疾患）専門外来（予約制）：月曜日 ※受診は「紹介状」が必要となります。 ※急を要しない方は、事前予約にご協力願います。
	2 診	小田 寿 宮城島 拓人	宮城島 拓人	宮城島 拓人	小田 寿	澤田 憲太郎	
	3 診	細田 峻一 澤田 憲太郎	澤田 憲太郎	澤田 憲太郎	山田 錬 細田 峻一	山田 錬 井上 ゆきな	
	4 診	西村 友佑 渡辺 亮介	山田 錬 音喜多 香貴	西村 友佑 渡辺 亮介	山田 錬 細田 峻一		
	5 診	野津 麟太郎					
	6 診	IBD外来					
	7 診	千丈 創	井上 ゆきな	野津 麟太郎	千丈 創	千丈 創	
	8 診						
神経内科	1 診	津坂 和文 (新規)	津坂 和文	津坂 和文	布村 葦 (新規)	布村 葦	新規 受付時間：8：15～11：00 診療体制：津坂（火曜日/午前）・井上（火曜日/午後）・布村（木曜日）
	2 診		布村 葦	井上 貴司	井上 貴司	井上 貴司	再来（予約制）：津坂（月曜日・水曜日）・布村（火曜日・金曜日/午前）
	3 診				井上 貴司	井上 貴司	再来（予約制）：井上（水曜日・木曜日・金曜日） ・月1回（第3火曜日）伊藤芳子（出張医）
循環器内科	1 診	津坂 和文 (新規)	井上 貴司 (新規)	津坂 和文			かかりつけ患者のみ対応 (紹介患者は受付不可となっております)
	2 診						
	1 診						出張医（鯨島 瞳生、鯨島 八寿子）
	2 診						
緩和ケア内科 午前							休診（緩和ケア診療・緩和ケア病棟への入院は他科にて対応いたしますので、主たる疾患の担当科へご相談ください。）
外科 午前	1 診	小笠原 宏和	交代制	石黒 友唯	小笠原 宏和	中川 隆公	手術日：月曜日～金曜日
	2 診	小林 康大		加藤 錠一	中川 隆公	石川 昂弥	
	3 診	交代制		津坂 隼也	交代制	交代制	
整形外科 午前	1 診	加藤 琢磨 (予約外)	放生 憲博	放生 憲博	放生 憲博	加藤 琢磨	
	2 診	松居 祐樹	加藤 琢磨	松居 祐樹 (予約外)	松居 祐樹	赤石 直央貴 (偶数週)	
	3 診	赤石 直央貴 (奇数週)	横山 慎 (予約外)	校條 祐輔	校條 祐輔	校條 祐輔 (予約外)	
	4 診	横山 慎 (偶数週)	赤石 直央貴			横山 慎 (奇数週)	
	5 診					赤石 直央貴 (予約外)	
形成外科 午前							完全予約制（紹介状が必要となります。） ●外来診療のみ可能 全身麻酔を伴う手術・高頻度の経過観察を必要とする症例は対応不可
脳神経外科 午前	1 診	伊藤 康裕		進藤 崇史		伊藤 康裕	手術日：火曜日・木曜日 (手術対応により、待ち時間が発生したり診察を早く終了する場合があります)
	2 診	井須 豊彦 (予約)		井須 豊彦 (予約)		井須 豊彦 (交代制)	※手術日や受付時間外も「紹介・救急」は適時対応いたしますので、お問い合わせください。
	3 診	礒部 正則	礒部 正則	礒部 正則	礒部 正則	礒部 正則	
皮膚科				出張医 (予約)			他科入院中患者のみ対応可能 予約制、出張医（第3水曜日）
泌尿器科 午前	1 診	山本 祥太	篠原 信雄	佐々木 芳浩	佐々木 芳浩	佐々木 芳浩	月曜日～金曜日：新患・再来 予約制 3診は10：30から診察開始
	2 診	吉田 あゆ	佐々木 芳浩	吉田 あゆ	山本 祥太	吉田 あゆ	他科入院新患：緊急以外は火曜日・金曜日にお願いします。
	3 診	佐々木 芳浩 (手術)	吉田 あゆ (予約・検査)	吉田 あゆ (手術・特診)	吉田 あゆ (手術・特診)	吉田 あゆ (手術・特診)	血液透析：月曜日～土曜日／手術日：月曜日・水曜日・木曜日 ※救急の場合は、適時対応いたしますので、お問い合わせください。
婦人科							予約制：月3回
眼科 午前	1 診	佐藤 慎	佐藤 慎	佐藤 慎	佐藤 慎	佐藤 慎	原則、事前予約・紹介状が必要となります 月・木の午前受付は8:15～10:30
	2 診	(手術)	(検査)	(検査)	(手術)	(検査)	
耳鼻咽喉科	午前 1 診	3人で 交代制	3人で 交代制	3人で 交代制	3人で 交代制	交代制	3人 = 石井 秀幸・竹田 龍平・北南 和彦
	2 診	吉田 あゆ	吉田 あゆ	吉田 あゆ	吉田 あゆ	吉田 あゆ	水曜日：完全予約制／手術日：火曜日・水曜日・金曜日
	午後 1 診	(検査)	(手術)	(手術)	交代制	(要予約)	睡眠時無呼吸(SAS)外来（予約制）：金曜日（午後）
リハビリテーション科		(予約)	(予約)	(予約)	(予約)	(予約)	
歯科口腔外科学	午前 5台	交代制 (手術)	交代制 (手術)	藤盛 真樹 金山 純一 角 伸博 渡邊 泰崇 五十嵐 一真	交代制 (手術)	藤盛 真樹 金山 純一 角 伸博 渡邊 泰崇 五十嵐 一真	予約制 交代制 = 藤盛・金山・角・渡邊・五十嵐のうち2名が外来担当
	午後 5台	交代制 (手術)	交代制 (手術)	藤盛 真樹 金山 純一 角 伸博 渡邊 泰崇 五十嵐 一真	交代制 (手術)	藤盛 真樹 金山 純一 角 伸博 渡邊 泰崇 五十嵐 一真	手術日：月曜日・火曜日・木曜日（午前）月曜日・金曜日（午後） ・手術日でも外来診療を行っておりますが、手術の内容によって休診の場合があります。
放射線科	午前 1 診	(予約)	(予約)	(予約)	(予約)	(予約)	予約制：1診 放射線治療外来 米坂 祥朗
	午後 1 診	(予約)	(予約)	(予約)	(予約)	(予約)	
麻酔科 午前		1 診	(予約)	(予約)	(予約)	(予約)	予約制（紹介患者のみ） 診療時間：8：15～8：45
消化器病センター 午前		小笠原 宏和	宮城島 拓人	宮城島 拓人	小笠原 宏和	小田 寿	原則 紹介状持参のこと
女性外来		担当医					予約制：月曜日 12：30～15：30 ※月1回 木曜日 13：00～15：00（出張医：吉田）
禁煙外来					小笠原 宏和		予約制：木曜日 15：00～16：00
頭痛外来		磯部 正則	磯部 正則	進藤 崇史	磯部 正則	伊藤 康裕	完全予約制（地域医療連携総合センターにて受け付けます） 初診時は基本的にMRI検査を行いますので、体内金属・閉所恐怖症等により撮影困難な方は、予約時にご相談ください。

※臨時の休診が生じる場合がございますので、詳しく述べる病院ホームページ又はお問い合わせください



独立行政法人  
労働者健康安全機構



釧路ろうさい病院

<https://www.kushiroh.johas.go.jp>

くしろろうさいびょういん 検索

